

令和6年度 第62回福井県中学校夏季総合競技大会
兼 ‘24 県民スポーツ祭中学校の部
バレーボール競技 実施要項

- 1 日 時 令和6年7月14日(日)・15日(月・祝)
開 館 両日とも 午前8時00分
開 会 式 14日(日) 午前8時30分
競技開始 14日(日) 午前9時30分 15日(月) 午前9時15分
- 2 会 場 福井県営体育館 〒918-8027 福井市福町3-20 Tel 0776-36-1542
- 3 競技方法 トーナメント戦とする。北信越大会出場チームの代表決定戦を行う。
- 4 競技規則 2024年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。
- 5 参加規定 福井地区 4チーム 他地区 2チーム 計男女各16チーム
福井県中学校体育連盟に加盟する中学校の生徒で、学校長の承認のもとに参加を申し込み、参加同意書を提出した者とする。令和5年度からは県中体連に認定された「地域クラブ活動」の参加および所属している生徒の参加も認める。
- 6 表 彰 第3位まで
- 7 参加申込 (1) 所定の参加申込により期日厳守で大会事務局に申し込むこと。
※県中学校体育連盟会長および県中体連バレーボール競技部長 連名宛の申込書
1部押印の上、PDFにして原本データとともに大会事務局(バレーボール競技専門部副部長)にメールにて送付する。
(2) 本申込書および参加料は大会当日の選手受付時に大会事務局に提出、納入する。
- 8 参加料 参加選手一人につき、300円とする。
- 9 使用球 本大会使用球は、男子はミカサ社製(V400W)ボール、女子はモルテン社製(V4M5000)ボールを使用する。
- 10 前年度優勝校 男子 鯖江市鯖江中学校 女子 福井市至民中学校
- 11 選手宣誓 抽選番号1番の男子チーム主将
- 12 確認事項 (1) エントリー数は、監督・コーチ・マネージャー各1名、選手12名の計15名以内とする。
(2) 引率責任者・監督は、当該校の校長・教員、または部活動指導員であること。また、コーチ・マネージャーは、当該校の校長・教員・部活動指導員以外の者は、承認書を提出すること。
ただし、地域クラブ活動からのエントリーの場合はこの限りではない。
(3) エントリー変更は、試合前に行い、メンバー表を公式記録員に提出する。
(4) 監督・コーチ・マネージャーは規定のマークを着用すること。監督・コーチは服装を揃える。
(5) 公式練習は上記の15名以内で行う。
(6) ベンチにペットボトルの持ち込みは可であるが、共有しないこと。
(7) 下足はビニール袋(各自用意)に入れ、応援場所に持って入る。
(8) 貴重品は各チームで保管する。
(9) 各チームにおいて、線審とスコアラーを養成しておくこと。第1試合は第3試合のチームから4名ずつ、第2試合以降は、前の試合で負けたチームから線審と補助役員を8名出す。
(10) 汗でコートが濡れる場合があるため、コート拭きタオルを各自準備する。

令和6年度 第19回福井県中学校秋季新人競技大会 バレーボール競技 実施要項

- 1 日 時 令和6年10月18日(金)
開館 午前9時00分 競技開始 午前10時00分
- 2 会 場 越前市アイシンスポーツアリーナ
〒915-0832 越前市高瀬2丁目8-23 Tel 0778-22-6395
- 3 競技方法 トーナメント戦とする。シード決定戦を行う。(同一地区の場合は行わない。)
- 4 競技規則 2024年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。
- 5 参加規定 福井地区 2チーム 他地区 1チーム 計男女各8チーム
福井県中学校体育連盟に加盟する中学校の生徒で、学校長の承認のもとに参加を申し込み、参加同意書を提出した者とする。令和5年度からは県中体連に認定された「地域クラブ活動」の参加および所属している生徒の参加も認める。
- 6 表 彰 第3位まで 優勝校には優勝杯を授与する。
- 7 参加申込 (1) 所定の参加申込により期日厳守で大会事務局に申し込むこと。
※県中学校体育連盟会長および県中体連バレーボール競技部長 連名宛の申込書
1部押印の上、PDFにして原本データとともに大会事務局(バレーボール競技専門部副部長)にメールにて送付する。
(2) 本申込書および参加料は大会当日の選手受付時に大会事務局に提出、納入する。
- 8 参加料 参加選手一人につき、300円とする。
- 9 使用球 本大会使用球は、男子はモルテン社製(V4M5000)ボール、女子はミカサ社製(V400W)ボールを使用する。
- 10 前年度優勝校 男子 鯖江市鯖江中学校 女子 福井市至民中学校
- 11 確認事項 (1) エントリー数は、監督・コーチ・マネージャー各1名、選手12名の計15名以内とする。
(2) 引率責任者・監督は、当該校の校長・教員、または部活動指導員であること。また、コーチ・マネージャーは、当該校の校長・教員・部活動指導員以外の者は、承認書を提出すること。
ただし、地域クラブ活動からのエントリーの場合はこの限りではない。
(3) エントリー変更は、試合前に行い、メンバー表を公式記録員に提出する。
(4) 監督・コーチ・マネージャーは規定のマークを着用すること。監督・コーチは服装を揃える。
(5) 公式練習は上記の15名以内で行う。
(6) ベンチにペットボトル・うちわの持ち込みは可であるが、共用しないこと。
(7) 下足はビニール袋(各自用意)に入れ、応援場所に持って入る。
(8) 貴重品は各チームで保管する。
(9) 各チームにおいて、線審とスコアラーを養成しておく。第1試合は次の試合のチームから4名ずつ、第2試合以降は、前の試合で負けたチームから線審と補助役員を8名出す。決勝並びにシード決定戦の線審と補助役員は、そのコートの第1・2試合の負けたチームより4名ずつ出す。
(10) 汗でコートが濡れる場合があるため、コート拭きタオルを各自準備する。